



ふるさとの**自然** (32)

人の近くで賢く生きるカラス

○ハシボソとハシブト

童謡にも登場するカラスは、最も身近な鳥として人々に親しまれてきました。カラスにはくちばしが太く「カーカー」と鳴くハシブトガラスと、くちばしが細く「ガーガー」と鳴くハシボソガラスの2種類があります。ハシブトは主に都会に住み、ハシボソは主に農村に住んでいます。

市内では以前はハシボソが多かったのですが、最近はハシブトが多くなりました。鎌数伊勢大神宮の近くに、集団ねぐらがあるのを知っている人も多いでしょう。

○賢く生きる鳥

カラスは雑食で、人間の出す生ごみや動物の死骸なども食べます。腐っていても平気で、自然界の掃除屋です。

また頭の良い鳥としても知られています。硬いクルミの殻を自動車の踏ませて割ったり、神社のさい銭を失敬してハトの餌の自動販売機に入れ、餌を取り出して食べたりするものもいるほどです。最も怖い生き物である人間の行動をよく観察し、人の近くで賢く生きている鳥でもあります。

(旭市文化財審議会委員 齊藤敏一)

イキイキ

あさひっ子



かがりちゃん

平成23年12月6日生

両親＝庄田健志さん

アスカさん〔横根〕

「お花に囲まれニッコリ笑顔♡
かわいい笑顔イッパイ見せてね♡♡♡」

おうが 桜芽ちゃん

平成24年4月15日生

両親＝伊藤梢苅さん

綾さん〔二〕

「今日のボクは、ハチのお洋服を着てみたよ！ 似合うでしょ♡」



ひでき

秀樹ちゃん(前列)

平成23年10月19日生

しゅんのすけ

俊之輔ちゃん(後列左)

平成20年11月27日生

たくみ

拓実ちゃん(後列右)

平成18年7月18日生

両親＝山崎信之さん

裕子さん〔鎌数〕

「仲良し三兄弟。おそろいのTシャツでハイポーズ！」



“イキイキあさひっ子”を大募集

掲載を希望する人は、秘書広報課広報広聴班(〒289-2595 旭市二の1920・☎62-8070)へ。

対象は、小学校入学前の幼児です。申込用紙は、旭市保健センター、飯岡保健センター、秘書広報課、各支所にあります。

編集こぼれ話

先日、少し早起きをして「飯岡漁港・水産朝市」へ行ってきました。サンマやアジ、ハマグリ、カニなどがずらりと並び、漁協の皆さんの元気な掛け声と新鮮な水産物を買求める来場者で、早朝からたいへんにぎわっていました。取材が終わったら土産に、と思っていた海の幸は見事に完売(涙)。でも大丈夫。今月は、市内3か所で産業まつりが行われます。地元の特産品などを見つけに行ってみたいと思います。ぜひ皆さんも出掛けてみてはいかがでしょうか。(た)

くらしのカレンダー

3日(土) 文化の日

黒虎相撲(午前9時40分～ 袋太田神社)

4日(日) ふるさとまつり・ひかた2012(午前10時～ 干潟中)

11日(日) いきいき旭・産業まつり2012(午前10時～ 旭文化の杜公園)

17日(土) 第8回生涯学習フェスティバル(午前9時30分～ 東総文化会館)

18日(日) 第3回旭市民体育祭(午前9時～ 東総運動場)

23日(金) 勤労感謝の日

海上産業まつり(午前10時～ 海上コミュニティ運動公園)